

(独)文化財機構ヒアリング資料

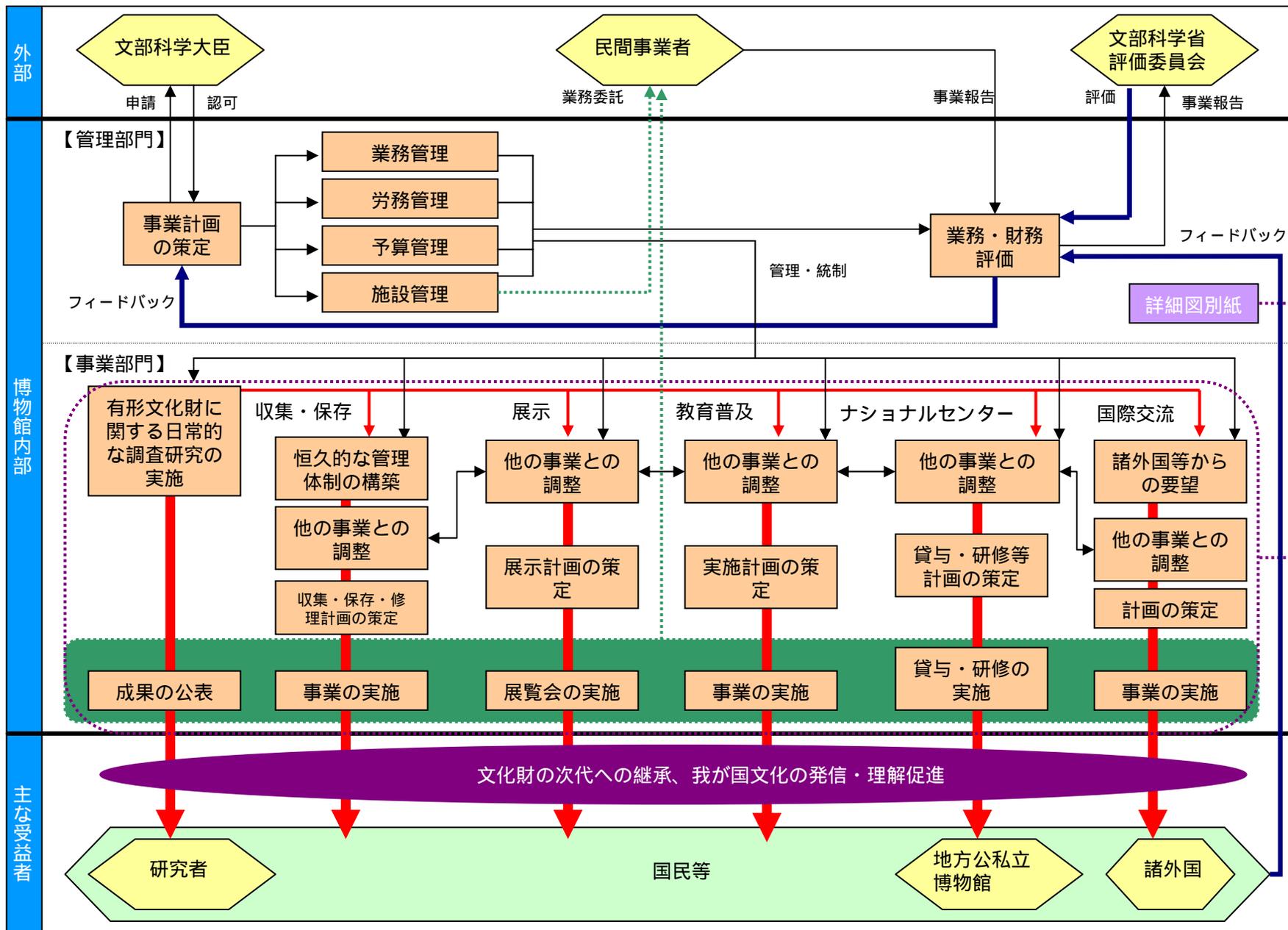
平成19年10月10日

文化庁文化財部美術学芸課

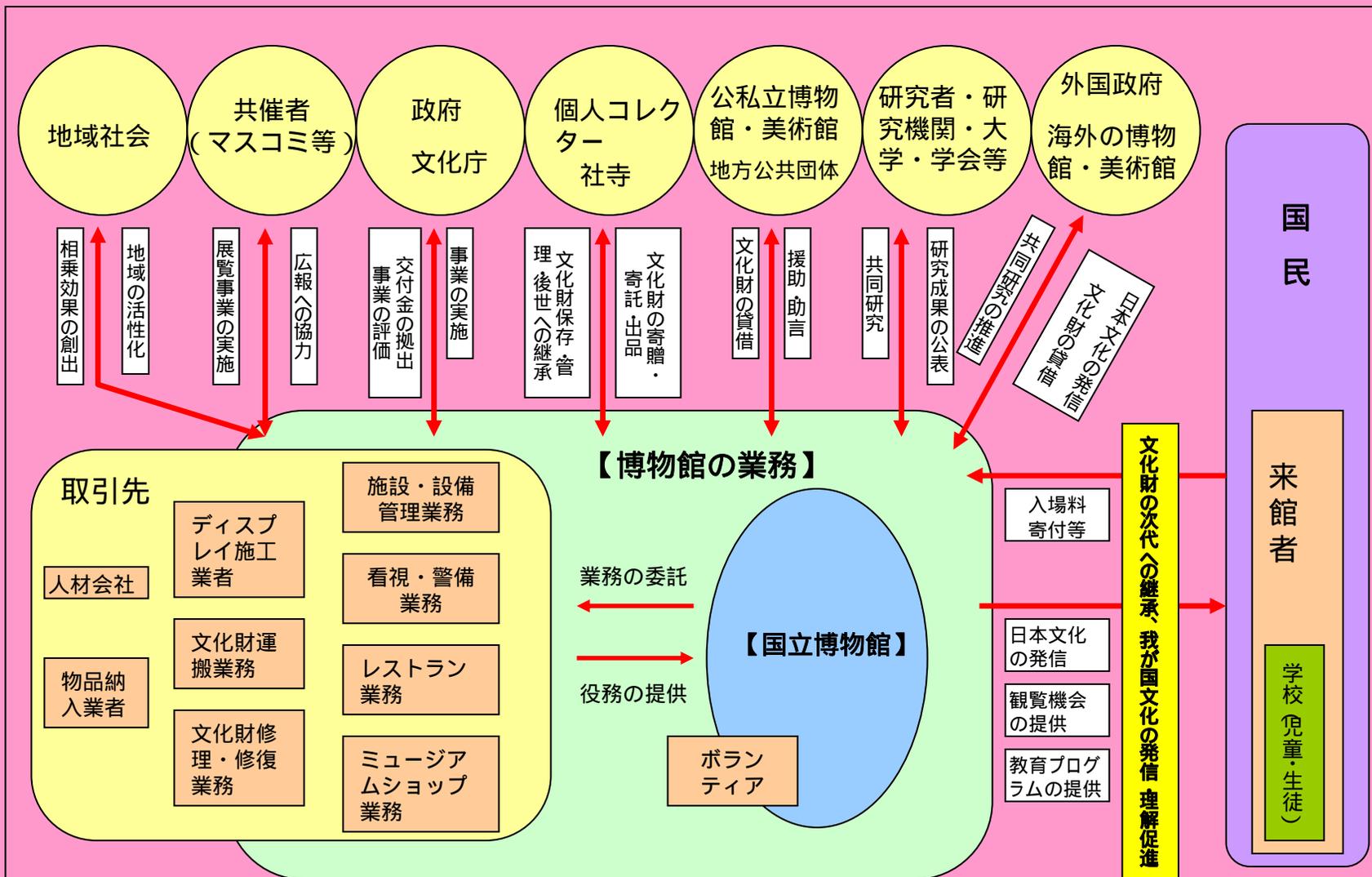
独立行政法人国立文化財機構の概要

役員	理事長：佐々木丞平 理事：佐藤禎一、鈴木規夫、遠藤啓 監事（非常勤）：雪山行二、篠原啓慶					
目的	独立行政法人国立文化財機構は、博物館を設置して有形文化財を収集し、保管して公衆の観覧に供するとともに、文化財に関する調査及び研究等を行うことにより、貴重な国民的財産である文化財の保存及び活用を図ることを目的とする。					
主たる事務所	東京都台東区上野公園13-9					
各施設の概要						
	東京国立博物館	京都国立博物館	奈良国立博物館	九州国立博物館	東京文化財研究所	奈良文化財研究所
所在地	東京都台東区上野公園13-9	京都府京都市東山区茶屋町527	奈良県奈良市登大路町50	福岡県太宰府市石坂4-7-2	東京都台東区上野公園13-43	奈良県奈良市二条町2-9-1
設置	明治5年（1872年） （文部省博物館）	明治30年（1897年） （帝国京都博物館）	明治22年（1889年） （帝国奈良博物館）	平成17年4月1日 （開館：同10月15日）	昭和5年6月28日	昭和27年4月1日
役割・任務	我が国の総合的な博物館として、日本を中心として広く東洋諸地域にわたる文化財について、収集・保管・展示・調査研究・教育普及事業等を行う。	平安時代から江戸時代の京都文化を中心とした文化財について、収集・保管・展示・調査研究・教育普及事業等を行う。	仏教美術を中心とした文化財について、収集・保管・展示・調査研究・教育普及事業等を行う。	日本とアジア諸国との文化交流を中心とした文化財について収集・保管・展示・調査研究・教育普及事業等を行う。	有形文化財・無形文化財を中心として基礎的・体系的な調査研究を行うとともに、保存科学・修復技術に関する先端的な知見・技術を集約した我が国の拠点となる役割を担う。	平城宮跡に隣接し、遺跡・建造物・庭園等土地に結びついた文化財及び南都諸大寺及び近畿周辺を中心とした古社寺等における文化財の調査研究を担う。
収蔵品 （国宝） （重要文化財）	112,397件 （88件） （614件）	6,320件 （27件） （181件）	1,790件 （12件） （98件）	281件 （3件） （23件）	- - -	所蔵文化財・資料 （102項目） - （3件）
寄託品 （国宝） （重要文化財）	2,773件 （63件） （329件）	6,179件 （82件） （606件）	1,957件 （55件） （314件）	1,506件 （0件） （2件）	- - -	- - -
館長・所長	佐藤禎一（理事）	佐々木丞平（理事長）	湯山賢一	三輪嘉六	鈴木規夫（理事）	田辺征夫

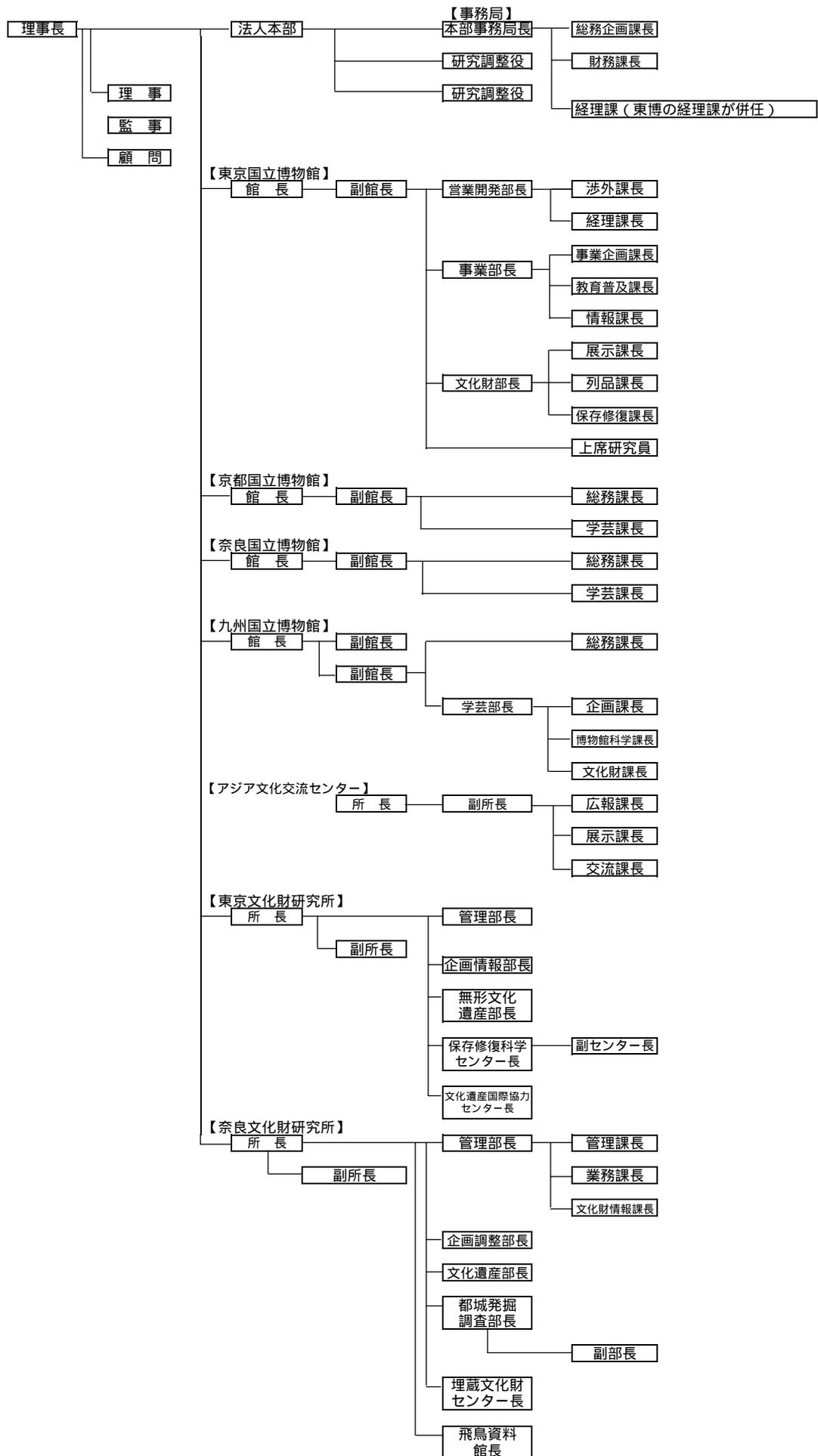
国立文化財機構「博物館業務」フロー図（全体俯瞰図）



外部との信頼関係・永年の信用の蓄積



独立行政法人国立文化財機構 組織図

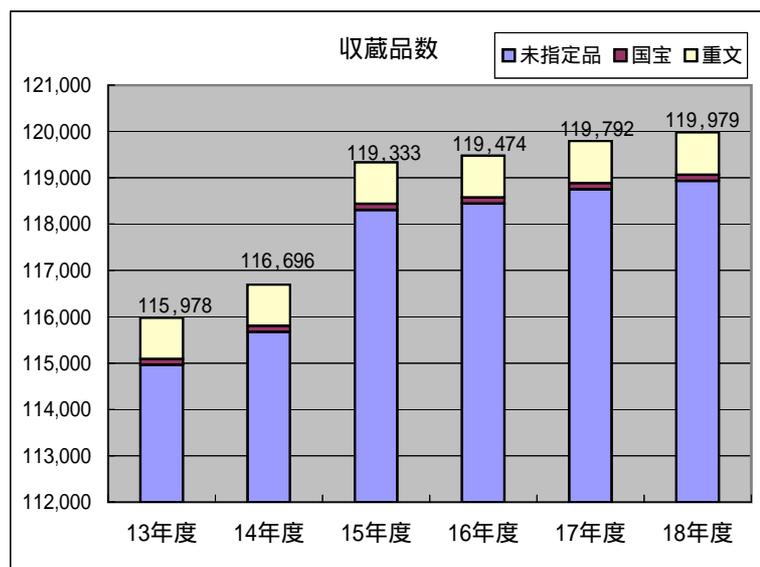


平成19年度予算

(単位：百万円)

区 分	金額
収入	
運営費交付金	9,042
施設整備費補助金	711
展示事業等収入	1,098
受託収入	26
計	10,877
支出	
管理経費	2,527
うち人件費	773
うち一般管理費	1,754
業務経費	7,613
うち人件費	2,787
うち調査研究事業費	1,449
うち情報公開事業費	161
うち研修事業費	23
うち国際研究協力事業費	314
うち展示出版事業費	163
うち展覧事業費	2,591
うち教育普及事業費	125
施設整備費	711
受託事業費	26
計	10,877

業務量に関連する指標の実績値

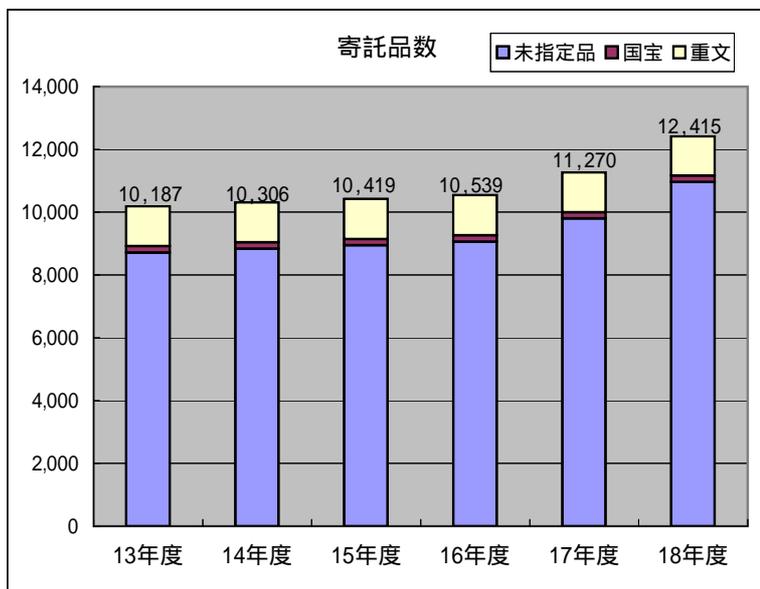


収蔵品数

体系的・通史的にバランスのとれた収蔵品の蓄積を図る観点から各博物館の方針に沿って適時適切な収集を行った。

・13～18年度増 4,231件(重文26件)

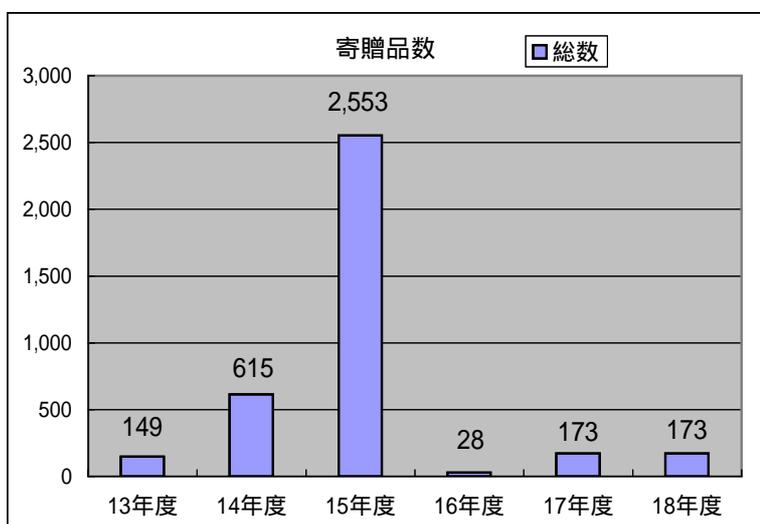
	未指定品	国宝	重文	計
13年度	114,960	130	888	115,978
14年度	115,674	130	892	116,696
15年度	118,308	130	895	119,333
16年度	118,445	130	899	119,474
17年度	118,753	130	909	119,792
18年度	118,935	130	914	119,979



寄託品数

寄託の受入を推進するとともに積極的活用を図り、継続して寄託することを働きかける。

	未指定品	国宝	重文	計
13年度	8,717	200	1,270	10,187
14年度	8,835	201	1,270	10,306
15年度	8,943	202	1,274	10,419
16年度	9,063	197	1,279	10,539
17年度	9,796	197	1,277	11,270
18年度	10,964	200	1,251	12,415

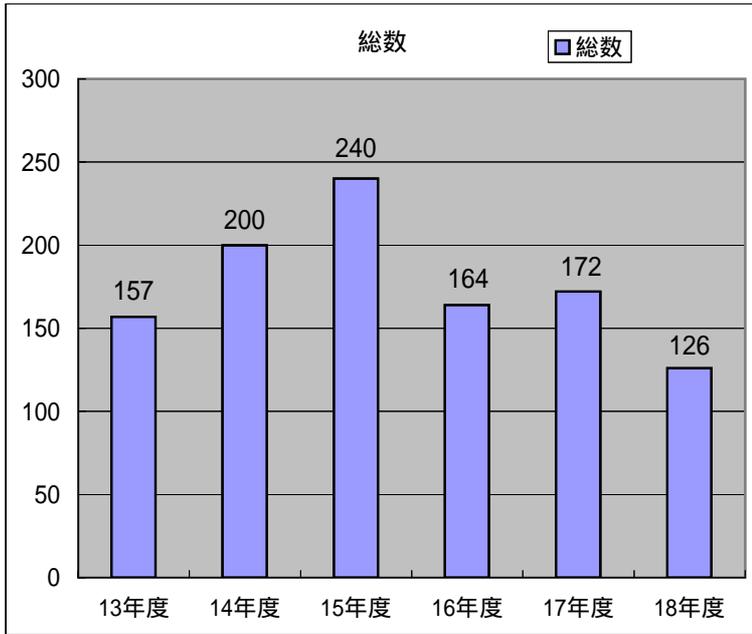


寄贈品数

寄贈の受入を推進するとともに積極的活用を図る。

- ・13～18年度増 3,691件増(国宝1件、重文5件)
- ・14年度個人コレクターから中国古代青銅器382件を一括寄贈を受けた。また173件の歴史資料の寄贈も受けた。
- ・15年度個人コレクターから歴史資料一括2,465件の大型コレクションの寄贈を受けた。

	計	国宝	重文
13年度	149	1	3
14年度	615	0	0
15年度	2,553	0	0
16年度	28	0	0
17年度	173	0	1
18年度	173	0	1

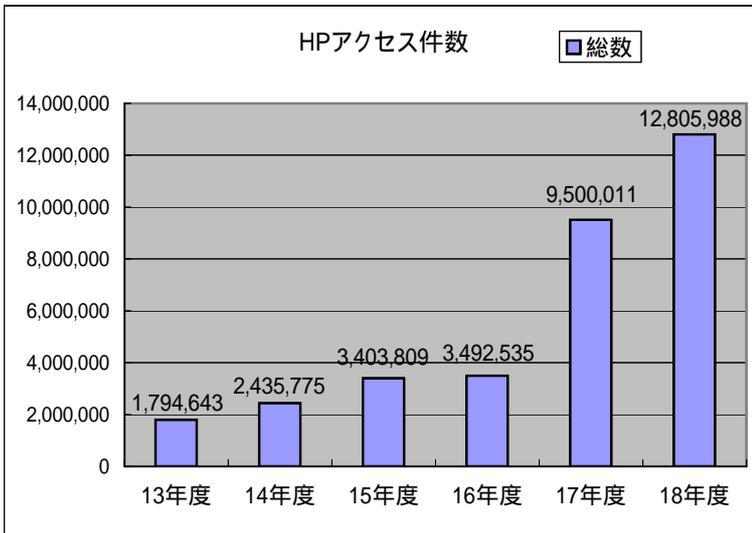


修理件数

修理、保存処理を要する収藏品等については外部の専門家等との連携の下、緊急性の高い収藏品から順次計画的に修理する。

13～18年度修理実績 1,059件

	計
13年度	157
14年度	200
15年度	240
16年度	164
17年度	172
18年度	126

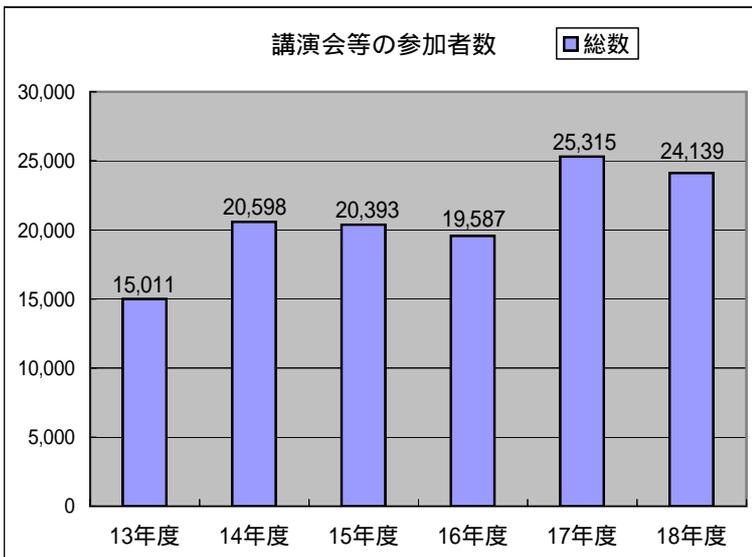


HPアクセス件数

ウェブサイト等自主媒体の活用及びマスメディアとの連携強化等により広く国内外に情報を発信する。

18年度実績 12,805,988件

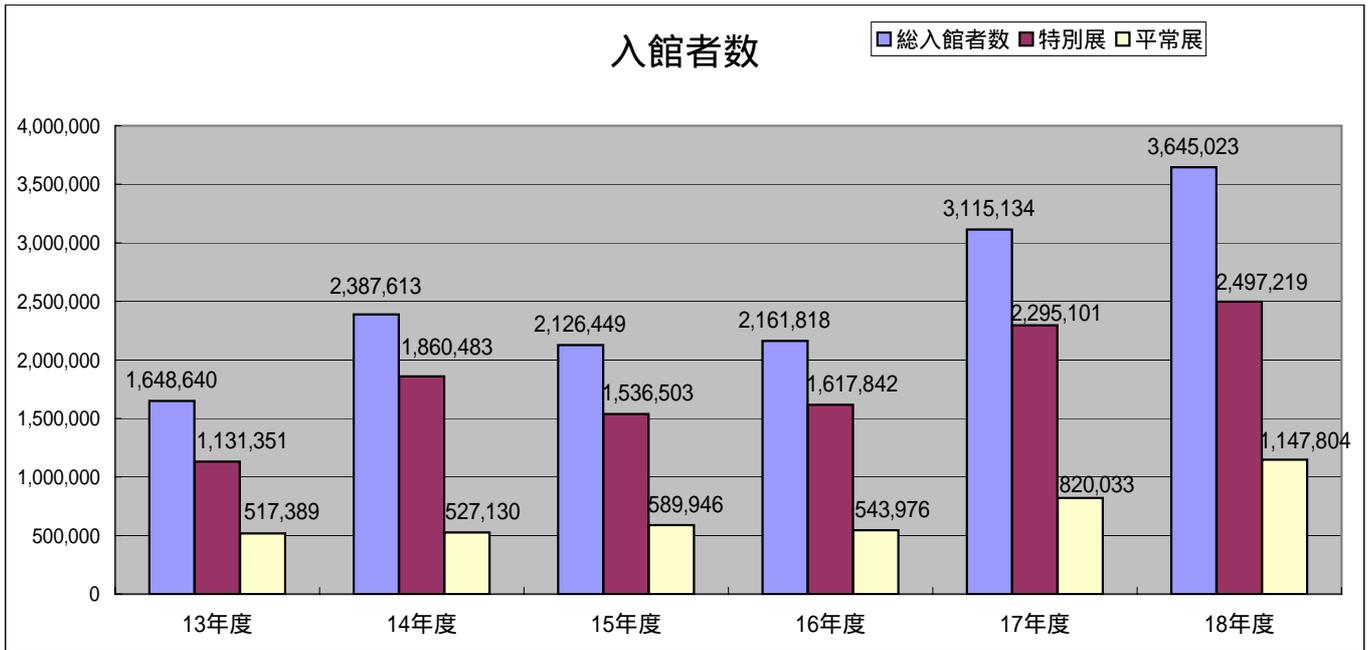
	計
13年度	1,794,643
14年度	2,435,775
15年度	3,403,809
16年度	3,492,535
17年度	9,500,011
18年度	12,805,988



講演会等の参加者数

学校、社会教育関係団体、国内外の博物館・美術館と連携しながら、講演会、ギャラリートーク等の学習機会を提供する。

	計
13年度	15,011
14年度	20,598
15年度	20,393
16年度	19,587
17年度	25,315
18年度	24,139



入館者数

・特別展

国内外の博物館と連携した我が国の中心的拠点にふさわしい質の高い展示を行う。また展示方法、解説などについて魅力あるものを提供する。

・平常展

歴史・伝統文化について理解に資するよう、体系的・通史的な展示に務めるとともに、魅力ある展示に務める。

	計	特別展	平常展
13年度	1,648,640	1,131,351	517,389
14年度	2,387,613	1,860,483	527,130
15年度	2,126,449	1,536,503	589,946
16年度	2,161,818	1,617,842	543,976
17年度	3,115,134	2,295,101	820,033
18年度	3,645,023	2,497,219	1,147,804

注) 平常展の入館者数は平常展のチケット販売数が計上されています。
特別展を観覧後に平常展を観覧されたお客さまは計測できないため、平常展の入館者数に含まれていません。

現状の外部資源の活用状況(平成18年度)

独立行政法人国立文化財機構

業務内容	委託先	委託方法	契約額	年数
東京国立博物館常設展示場監視等業務(展示室監視、売札、受付)	(株)フクシ・エンタープライズ	指名競争入札	124,950,000	1年
東京国立博物館清掃業務	東京ビル整美(株)	指名競争入札	11,541,600	1年
電話交換業務	新生ビルテクノ	一般競争入札	5,985,000	1年
東京国立博物館給与計算業務	沖電気工業(株)	一般競争入札	3,622,500	1年
資料閲覧等サービス及び図書整理業務委託	埼玉福祉会	随意契約	12,087,075	1年
東京国立博物館防災設備保全業務	ヤマトプロテック(株)	一般競争入札	2,614,500	1年
東京国立博物館エレベーター設備保全業務	三菱電機ビルテクノサービス(株)	一般競争入札	13,125,000	1年
東京国立博物館空調自動制御機器等保全業務(空調機器の保守、中央監視装置の監視)	(株)山武	一般競争入札	18,270,000	1年
東京国立博物館特別高圧受変電設備等保全業務(特高受変電設備及び各受変電設備の保守点検)	(株)太平エンジニアリング	一般競争入札	20,685,000	1年
東京国立博物館冷凍機設備等保全業務(冷房用冷凍機の保守点検)	(株)三冷社	一般競争入札	26,250,000	1年
東京国立博物館平成館展示ケース電動扉等点検保守	(株)イトーキテクノカルサービス	随意契約	1,512,000	1年
東京国立博物館電話交換設備等保守(電話交換設備、各電話機の保守点検)	沖ウィンテック(株)	随意契約	1,478,988	1年
東京国立博物館ビル環境衛生管理業務	フミテック	一般競争入札	3,307,500	1年
東京国立博物館構内樹木等維持管理(構内樹木の剪定、除草作業)	(株)植寿園	一般競争入札	5,439,000	1年
「博物館ニュース」印刷	(株)美術出版デザインセンター	企画競争・公募	6,615,000	1年
企画展「マオリ展」会場設営一式	(株)乃村工藝社	一般競争入札	13,650,000	短期
企画展「マオリ展」図録制作費	(株)美術出版デザインセンター	一般競争入札	3,435,600	短期
企画展「マオリ展」輸送等業務(梱包、輸送作業)	日本通運(株)関東美術品支店	一般競争入札	9,779,726	短期
みどりのライオンプロジェクト会場設営及びサイングラフィック制作	(株)日展	一般競争入札	7,612,500	短期
東京国立博物館ニュース封入及び発送業務	(株)毎日ビジネスサポート	一般競争入札	2,584,061	1年
東京国立博物館廃棄物処理業務	(株)樽味商会	一般競争入札	2,978,624	1年
画像データ作成業務	岡村印刷工業(株)	一般競争入札	3,635,344	短期
現金集金業務	日本通運(株)東京警送支店CSDセンター	随意契約	1,548,225	1年
庭園内清掃作業委託	(社)台東区シルバー人材センター	随意契約	1,324,889	1年
図書館情報システムデータ移行業務	日本事務器(株)	随意契約	1,785,000	短期
図書館情報システムハードウェア及びソフトウェア保守	日本事務器(株)	随意契約	2,510,984	1年
東京国立博物館庭園等清掃業務(茶室清掃)	東京国立博物館運営協力会	随意契約	2,596,216	1年
ハローダイヤル情報案内業務	エヌ・ティ・ティ番号情報(株)	随意契約	1,859,760	1年
会計システムプロジェクト予算管理照会等機能拡張	インフォコム(株)	随意契約	3,386,250	短期
画像管理システム改修	インフォコム(株)	随意契約	3,990,000	短期
Webサイト改修(プログラム作成)	(株)アイ・エム・ジェイ	随意契約	1,055,250	短期
シンポジウム報告書原稿翻訳	(株)アイディ	随意契約	1,040,760	短期
法隆寺宝物館展示ケースメンテナンス作業	(株)アクタス	随意契約	13,500,000	短期
企画展「マオリ展」交通広告	(株)ジェイアール東日本企画	随意契約	3,307,500	短期
東京国立博物館「表慶館改修記念展」会場監視業務	(株)フクシ・エンタープライズ	随意契約	3,260,591	短期
企画展「マオリ展」会場監視業務	(株)フクシ・エンタープライズ	随意契約	2,790,014	短期
和書類マイクロフィルムデジタル作業	(株)国際マイクロ写真工業社	随意契約	1,827,246	短期
図書データ修正作業	(株)図書館流通センター	随意契約	1,176,000	短期
東京国立博物館平成館空調機ドレン管清掃その他	三菱冷熱工業(株)	随意契約	1,365,000	短期
特別展「悠久の美」清掃業務	東京ビル整美(株)	随意契約	1,487,325	短期
事務労働者派遣業務	(株)フクシ・エンタープライズ	随意契約	3,528,000	1年
事務労働者派遣業務	(株)パソナ	随意契約	7,877,100	短期
事務労働者派遣業務	アデコ(株)	随意契約	3,969,000	短期
警備業務	東和警備保障(株)	一般競争	8,820,000	1年

業務内容	委託先	委託方法	契約額	年数
インフォメーション業務等請負 一式	日本バナユーズ㈱	一般競争	2,476,293	1年
事務労働者派遣業務	ヒューマン㈱	一般競争	4,327,520	1年
情報システム保守	有限会社ニューライブ	随意契約	468,300	1年
情報システム保守	早稲田システム開発株式会社	随意契約	1,260,000	1年
特別展覧会監視業務等請負	日本バナユーズ㈱	一般競争	4,437,881	1年
空調設備の管理運転・監視業務の請負一式	㈱コーエービーピーエム	一般競争	11,011,350	1年
昇降設備保全業務一式	日本オーチス・エレベータ㈱京都支店	一般競争	1,881,600	1年
自家用電気工作物保安管理一式	㈱関西エンジニアリング	一般競争	2,375,100	1年
自動火災報知設備の保守	ホーチキ(株)	随意契約	1,403,850	1年
空調機械室ドレンラップ清掃及び点検作業	春日設備工業㈱	随意契約	593,250	1年
大気汚染物質測定	清水ボイラ設備(株)	随意契約	231,000	1年
陳列館等の清掃業務	㈱サンクリーンビルサービス	一般競争	3,465,000	1年
樹木害虫駆除作業	(財)京都古文化保存協会	随意契約	359,200	1年
松等剪定作業	浅田造園 浅田 巖	随意契約	4,231,500	1年
屋外清掃作業	(社)京都市シルバー人材センター	随意契約	2,530,929	1年
マツ維持作業 一式	㈱高石造園土木	随意契約	1,459,500	1年
館内空調設備の自動制御装置の保守点検	日経サービス㈱	一般競争	41,171,999	1年
館内便所・敷地(屋外)清掃	日経サービス㈱	一般競争	7,430,590	1年
警備・監視業務	日経サービス㈱	一般競争	6,288,492	1年
正倉院展時の入館者誘導	㈱スタービーイング	随意契約	3,725,766	短期
渉外課における事務補助	日経サービス㈱	随意契約	2,446,282	1年
九州国立博物館警備業務(館内警備)	(株)ファースト	一般競争入札	65,520,000	1年
九州国立博物館設備運転・監視及び保守等業務(空調・電気・防災等総合建物管理業務)	鹿島建物総合管理(株)	一般競争入札	163,170,000	1年
九州国立博物館展示設備保守業務	(株)丹青社	随意契約(不落随意契約)	30,660,000	1年
九州国立博物館清掃業務	(株)朝日ビルマネジメントサービス	一般競争入札	14,700,000	1年
九州国立博物館監視等業務(展示室監視、売札、受付)	(株)コングレ	一般競争入札	77,490,000	1年
自家用電気工作物保安管理業務	(財)九州電気保安協会	随意契約	1,806,840	1年

官民競争入札等実施の可能性について

当該事務・事業を独立行政法人の職員以外は担えないとする特殊事情、規制する法令等の有無及びその内容

国立文化財機構における国立博物館では、我が国のナショナルセンターとして、国宝・重要文化財をはじめとする多数の文化財を所蔵し、適切に次世代へ継承するとともに、日本の歴史・伝統文化を具体的に確認できる場所であり、所蔵品を活用した展示を通じて、日本人としてのアイデンティティを育み、後世に継承するとともに日本文化の魅力を積極的に発信するものである。なお、これらの有形文化財は、絵画、彫刻、工芸品、書跡・典籍、古文書、考古資料及び歴史資料と多様な分野で構成されているとともに、その材質は紙や絹、木彫・漆など極めて脆弱であることから、これらを適切に保存・活用して、後世に継承する文化財行政の一役を担うことが本機構の重要な責務である。

【展示業務】

平常展は、本機構が保管する収蔵品、寄託品を中心として、近年の調査研究や新発見等の特集陳列や、普段は公開していない文化財の特別公開など多彩な展示を行っており、最も主要な業務である。特に本機構が有する文化財は脆弱な素材が多く、これらは環境の変化を受けやすく展示するだけでも劣化が進むため、年間の1回の展示期間を4週間若しくは6週間以内とし、陳列替えも頻繁に行い、展示環境も収蔵庫にできるだけ近いものとし、傷んだものは適宜修理することが必要であり、本業務を調査研究・保存・継承の業務と切り離して他の主体に委ねることは困難である。

特別展・共催展は、研究成果の場として、また、国民の要望にこたえる場として一定の企画の下に本機構の収蔵品、寄託品及び館外にある文化財から選定して体系的に集め、一堂に展示するものであり、最も主要な業務の一つである。

適宜にあったテーマの下に、本機構の収蔵品・寄託品のみならず他の博物館・社寺・個人所有者・海外の博物館等からの信頼に基づく貸出を受けて国宝・重要文化財をはじめとする優品を体系的に集め、質・両ともに国立博物館でしかできない展示を行うことにより、多数の来館者を得ている。我が国の指定文化財は社寺や個人が保有しているものも多く、優品を体系的に集めて展示を行うには、平素からの所在調査に伴う保存状況の助言など個々の機構職員本人と所有者との信頼関係の構築が極めて重要であり、機構の職員以外の者に委ねて、同水準の展示を期待することは困難である。

また、特別展の企画については、通常は3年前から開始されるものであり、機構職員が所有者宅に訪れ所有者立会のもと保存状況について調書を取り借用するとともに、返却時においても借用時の状況と返却時の状況説明並びに今後の保存状況の助言を行うなどきめ細かな対応を行っている。

なお、これら平常展及び特別展の管理運営業務である展示物の梱包作業、輸送作業、展示ディスプレイ、展示・撤収補助作業、音声ガイド、展示室管理、清掃業務、入場券販売その他の入場管理業務については、既に民間委託済みである。

【収集・保管業務】

収集・保管業務については、収蔵品・寄託品の全体像を把握するとともに、収集方針に沿って、文化財の購入並びに寄託・寄贈による収集・保管に努めているところである。また、13万件におよぶ

作品の状態を定期的に点検し、劣化・損傷のある作品については、適切な方法によって修理を進めている。一方、館内における展示・公開はもとより、内外の諸機関等への貸与・特別観覧(熟覧・模写・模造)にも応ずるなどの各種業務を適切に遂行するものである。

従って、多彩な文化財の特性に応じた保存環境の維持や寄贈などの収集について、長年の経験の蓄積・信頼関係が成りたっている本機構職員以外が行うことになれば充実した収集・保管は困難である。また、数多くの国宝や重文など国民の貴重な財産を責任をもって管理する業務を他者に委ねることは困難である。なお、文化財の修復の作業については、応急修理については館内で対応するほか、本格修理の際には既に機構職員と連携した民間委託を行っている。

【教育普及業務】

教育普及事業については、日本を中心とする東洋の古美術という特異な分野を対象としていることから、その担当者は博物館の収蔵品を熟知した各専門分野の職員として研究を行うのみならず、それぞれの作品の「インタープリター」として来館者と作品の距離を近づけ、幅広い来館者の文化財理解促進に寄与することが必要である。こうした観点から教育普及事業を担う者は、教育普及活動の豊富な経験及び古美術に関する知識を兼ね備えていなければならない、多分野にわたる収蔵品を熟知した本機構の職員が主体として行う必要がある。また、教育普及における展示解説については、ボランティアの協力を得て実施しており、出版関係については編集を行い、印刷は外注しているところである。

【ナショナルセンターとしての業務】

我が国における博物館のナショナルセンターとして、収蔵品等に関する調査研究成果の公表、学術雑誌、展覧会に関わる刊行物及びインターネット等を活用して広く発信するとともに、収蔵品については、公私立の博物館等に対し、展示等の充実については我が国の博物館活動全体の活性化に寄与するため、貸与を推進している。また、各種シンポジウムやセミナーを開催するなど、本機構の職員の長年の地道な調査研究に基づく専門的な知見とネットワークの構築と信用の維持が必要不可欠である。

平成 18 年度には、アジア国立博物館協会 (ANMA) の設立に関し、日本・韓国・中国の国立博物館の間で連携・協力の枠組みが決定され、その後、アジア 12 カ国それぞれを代表する国立博物館で構成する組織として設立されることとなり、この組織の連携強化による国際文化交流の促進を図っているところであり、本機構理事長を中心とした本機構職員以外の者が行うことは困難である。

【国際交流業務】

海外の国立博物館等と連携協力して日本の文化を海外に発信し、日本文化への関心と理解の増進を図るとともに、国民の諸外国の文化への関心を高め理解を深めるために諸外国の文化を日本の国立博物館等で展示しているが、これらの業務は本機構の職員の長年の蓄積によるネットワークと実績によるものであり、本機構職員以外が行うことは困難である。

【調査研究業務】

調査研究業務については、上述したように、すべての業務の根幹・基盤に当たり、各専門分野の研究者が、他の業務との関連性を常に意識しながら行うことにより、博物館全体の業務の活性化・向上が図られるものであり、これら業務は博物館として一体として実施されるものである。さらに、文化財保護法により要請される国の文化財行政の一環としても欠かせないものである。

以上のように国立博物館の各業務は密接に関連し事業展開が図られているものであり、本機構職員以外は担えないとする特殊事情が存在するものである。

なお、上述している業務の他、施設の管理運営等にかかる業務についても、すでに民間委託できるものはすべて委託しており、改めて官民競争入札にかける業務はない。

< 規制する法令等の有無及びその内容 >

特になし